

令和3年度 事業報告

1. 令和3年度の当財団の基本財産運用収入は、0.01%の運用益となりました。

2. 啓発事業

(1) 一般部門

①当財団の主要事業である「とやま環境賞」について、下記の6団体1個人を表彰しました。

「優秀活動賞」

○高岡市立福岡公民館

川に親しみ、川の環境を大切にする心を育もうと、小学生と保護者を対象に、「冬の生き物の生活観察会」を実施している。鮭の稚魚の放流や、雪に残る動物の足跡や木の芽など河川敷の動物や植物を観察し、ふるさとの川と水辺の生き物を守り続ける意識を高めるなど、自然環境保護の普及活動を行っている。

○柳原自治会・目川福寿会

黒部川扇状地湧水群の一つである「杉沢の沢スギ」において、保存活動を永年にわたり続けている。地域の小学生と共に枝葉や水路の藻を取り除く清掃活動を行い、子どもたちに環境保護の大切さを伝える環境教育を行っている。貴重な自然環境の維持のために苗木の植樹を行うなど、水環境の保全・整備に努めている。

○泊漁業協同組合

持続可能な漁業を目指しSDGsへの取り組みとして海洋汚染の防止、持続可能な水産資源の確保に努めている。これまで注目されなかった黒モズクを調理・加工・販売する6次産業化に取り組み、養殖事業も手掛けている。

○藤井 徹

富山県地球温暖化防止活動推進員として永年にわたり「とやま環境チャレンジ10」事業に講師として参加し地球温暖化防止の啓発活動を行っている。環境カウンセラーの経験を活かし、子どもたちに水環境に関する学習の講師を務めるなど水環境保全の啓発を行っている。

「ジュニア活動賞」

○高岡市立伏木小学校

毎年夏に「伏木遠泳大会」を開催、90年も続く伝統行事となっている。海岸清掃なども行っており、活動を通じ努力することの大切さと、水環境の大切さを学んでいる。

○高岡市立中田中学校

科学部が行っているホタルの飼育などの活動を起点に、全校をあげて水生生物の飼育・観察の授業、活動が行われている。クロサンショウウオやモリアオガエル、カタクリなどの在来種を飼育・栽培し、研究結果を資料にまとめ、発表、展示を行っている。ホタルの飼育・観察ではホタルサポーターズマニュアルの作成やホタルガイドツアーなども実施、水辺環境の保全の大切さを学び、地域に発信している。また、近隣の庄川が引き起こす洪水や災害について、情報収集や状況判断を適正に行い主体的に避難行動が取れるよう防災教育にも取り組んでいる。

○富山県立上市高等学校 グリーン分野

地域の環境保全の活動として、「上市川の水質調査」「オオキンケイギクの分布調査と駆除活動」「オオカワヂシャの分布調査」「絶滅危惧種ミヤマシジミ（蝶）の保護活動」を行っている。平成29年（2017年）から継続して活動を行っている。

それぞれの活動の様子は企画ニュースとして、富山テレビ放送「ライブBBT」で放送しました。

- ②富山の人と水の関わりについて、治水・防災の歴史、生活の知恵、水に生きる生物など、水に関わる歴史や文化を紹介する番組「とやま水遺産」を毎月1回5分番組として、富山テレビ放送で放送しました。
- ③農業用水を一定の割合で分配する施設「円筒分水槽」が、地域の生活や農業を支えている役割や歴史を紹介した番組「とやまの円筒分水槽」を15分番組として制作し、3月19日（土）に富山テレビ放送で放送しました。
- ④当財団と富山テレビ放送で、「ジオグラフィックとやま」を5分番組として毎週2回、年間を通じて制作・放送し、自然環境の保全を提唱しました。
- ⑤国土交通省立山砂防事務所との共同主催による「SABO体験楽校」を7月に予定していましたがコロナ感染症拡大防止の為中止としました。

(2) 情報部門

水や環境情報、団体などが行っている環境活動を富山テレビ放送の協力を得て、ニュースなどで随時紹介しました。

3. 普及事業

(1) 普及広報活動

①国土交通省、富山河川国道事務所、黒部河川事務所、立山砂防事務所、利賀ダム工事事務所と共催で「川の絵画コンクール」を開催しました。県内の小学校149校から3,504点の応募があり、故郷の川への思いとエピソードが伝えられました。また、優秀作品を取り込んだ「川の絵画カレンダー」を参加者及び県内の小学校に配布しました。

②「親子で学ぶ！夏休み自然体験学習」を8月21日（土）・22日（日）の2日間実施する予定で進めていましたが、感染症拡大防止の為中止といたしました。

③富山県ひとつづくり財団、富山テレビ放送との共同主催で「水みらいプロジェクト2021」を実施しました。身近な水生生物や植物の飼育・観察を通じて水環境の大切さを子どもたちが学ぶ活動を助成し、その活動の様子を令和4年3月26日（土）に30分番組として富山テレビ放送で放送しました。

④気象予報士で富山テレビお天気コーナーを担当する木地智美さんによる「気象キャスター木地智美のお天気教室」を実施しました。27組の親子が参加し、地球温暖化による気象や環境への影響に関する解説や、雲の成り立ちの実験などを行い、環境について学びました。

(2) 催事・研究助成

①射水市絵本文化振興財団に環境教育に役立つ絵本の購入費を助成しました。

②射水市 海・川の森づくり事業に助成しました。

③応用生体工学会 第19回北信越現地ワークショップに助成しました。

以上